

ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市会議員

No.1010

14.5.21

2年ぶりの浄化槽清掃料金

「去年で生なか、た浄化槽の清掃を頼んだら料金が2倍になる」と言われたが、どうなのかな? という問いに合わせがあり、市の担当課の浄化衛生課に聞きました。

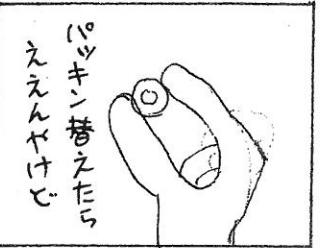
指導基準の範囲ではあるが...

浄化槽清掃料金は、し尿採取手数料と連日条例で定められておらず、91年に市と業者が話し合っ、て決めた「指導基準」に基づいていふとのこと(下表)。
基準のただし書きに「99年にゆたり清掃していない浄化槽は、その汚水の状態(年数)に応じて指導料金の1.2倍、2倍を限度とした料金になります。」とあり、これにより2倍になると言われたと思われます。
浄化槽法10条は「浄化槽管理者は、環境省令で定めるところにより、毎年1回(環境省令で定める場合に

フリーの人々



<793>



あつては、環境省令で定める回数)浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃をしなければならぬ」と定めています。なぜ1.2倍、2倍と定めているのかと聞くと汚水の具合で入水する水の量が違い、手間が違ふからとのことです。

入院などの場合「休止」を届ければ料金に反映する仕組みもあるとのこと。

人槽別	単独浄化槽	合併浄化槽
5人槽	22,620円	34,040円
6人槽	24,580円	36,820円
7人槽	26,430円	39,700円
8人槽	28,380円	42,580円
10人槽	30,240円	45,360円

この指導基準は、清掃、汚泥の引取、収集運搬の合計料金。金は、市方式の浄化槽は年2回の清掃で単独浄化槽の料金

1年に1回の清掃を怠った理由が入院などの不在期間のため使用頻度も汚物の

こんにちは日本共産党のかとう直人です。(その20)

歴史は繰り返すのか?

「福祉が切り捨てられるとき戦争がやってくる」と。戦時中、兵士になれない障害者は非国民と呼ばれ、その行為を許さずやうでスパイ容疑で検挙され、知的障害者も戦地に駆り出され、受傷後何の補償もなく、精神病院の閉鎖病棟で精神障害者は餓死に至ったとある。

平和でなければ障害者は人として生きられない。戦後ずっと憲法の条が自衛隊の海外派兵の歯止めだった。情勢が変化した

量も少ないならば、調整されることもあるのではないかと考えられます。

と内閣の一存で日本を戦争仕掛ける国にしてしまふ? 冗談じゃない、戦争への危機に加え、社会保障の改善が迫っている。

160万人が介護保険のケイビスからはずされる。財政難からか。決して専門的支援が要らない人たちではない。障害の重度化を防ぎ地域で安心してくらす不可欠な支援だ。

さらに年金を下げ続け高齢者の生活を脅かすとは、戦手への道と表裏一体ではないか。こんな歴史は繰り返させざるものか。因結がなばらう。



かとう直人 (県議補選候補)

図書館が町の問題を解決!

2月議会でも図書館に関する一般質問をした市議会。絆クラブの戸田正人議員から各会派に「図書館の指定管理者制度について」の学習会の案内をいただき、森下市議と私、ひめたも参加させていただきました。

5月16日(金)に開かれた学習会の講師は図書館司書から神田書館流通センター(TRC)会長となった

谷一文字氏で、4月から指定管理者として神奈川県海老名市立図書館の館長を務めている方です。

この指定管理は、レンタルソフト店を全国展開するカルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)と共同事業体を組み取り組まれています。CCCは、1年前に佐賀県で指定管理者として初めて武雄市図書館を

リニューアルオープン、「TSLITAYA図書館」として全国的話題になったとのこと。

谷一氏は、図書館は単なる文化施設、パソコンではなく、まちづくりに大きな影響を与えるものだと、中心市街地の図書館は、単に本の貸し借りだけでなく、市民の問題解決や情報拠点、または市民活動の拠点としての役割を担うと述べ、仙台、岡崎、彦名、高山市の

図書館を紹介しました。

また、図書館の施設整備・維持管理・運営コストの縮減とサービス向上の例として、長崎、武雄、豊後高田市と東京都江戸川区を紹介。既存の建物を図書館に整備した例として、長崎、徳島市、東京都北区を紹介。

塩屋旅行友の会で串本・大島へ

5月18日(日)私、ひめたは、塩屋旅行友の会の、南紀串本・大島日帰り観光に参加。串本・大島に行くのは初めてです。

串本は、この近大マブロの刺身をメインにごちそうをいただきました。観光タワーの前の広場には、家族連れも多かったです。時間が過ぎる感じでした。昼食後は再びバスで大島の白米修好記念館とトルコ記念館へ。おいしいトルコアイスを食べました。

日本共産党

集団的自衛権は参戦宣言

日本共産党の山下よしき書記局長は18日、NHK「日曜討論」で、安倍首相が私的諮問機関「安保法制懇」からの報告を受けて、集団的自衛権行使

使容認の憲法解釈変更を検討する考えを明らかにしたことについて各党幹事長と討論しました。

二の中で山下書記局長は自民党の石破幹事長が7日のテレビ番組で武力行使を伴う多国籍軍への自衛隊参加の可能性に言及したことを取り上げ、「集団的自衛権の行使を認めれば、海外

での武力行使は憲法違反ではない」ということになり、多国籍軍の参加もそこから道が開かれてくる

と述べ、「集団的自衛権の行使も多国籍軍への参加もできるとなったら、憲法9条がなくなってしまうのと一緒だ。憲法の歯止めを取り払えば、全面参戦宣言」と批判。

短歌 勝田 鉄也

今し方春風止みて街路樹の銀杏きりりと葉の揺れもせず大阪の溜押屋へと捨てられてそこから人生じくじくと膿む